

(2) 会計別予算規模

平成26年度当初予算の総額は、870億928万円で、その内訳は、一般会計が615億円、特別会計が8会計（9勘定）で255億928万円です。

前年度と比較すると、一般会計で55億円（9.8%）の増額となりましたが、これは新清掃工場関連付帯施設整備事業、ＪＲ・京成成田駅中央口地区整備事業などによるものです。

【第1表 当初予算総括表】

（単位：千円）

会 計 区 分			平成26年度 当初予算額	平成25年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)
一 般 会 計			61,500,000	56,000,000	5,500,000	9.8
特 別 会 計	国民健康保険	事業勘定	13,111,318	12,950,513	160,805	1.2
		施設勘定	165,542	201,188	△ 35,646	△ 17.7
	下 水 道 事 業		1,968,608	2,154,857	△ 186,249	△ 8.6
	公 設 地 方 卸 売 市 場		226,076	205,167	20,909	10.2
	介 護 保 険		5,610,902	5,340,749	270,153	5.1
	農 業 集 落 排 水 事 業		167,618	165,046	2,572	1.6
	後 期 高 齢 者 医 療		843,590	795,496	48,094	6.0
	簡 易 水 道 事 業		442,380	409,870	32,510	7.9
	水 道 事 業		2,973,245	3,477,289	△ 504,044	△ 14.5
	合 計		25,509,279	25,700,175	△ 190,896	△ 0.7
総 計			87,009,279	81,700,175	5,309,104	6.5

【用語解説】

会計の名称

会計の名称		内容
一	般 会 計	市の基本的な行政を行うための会計です。
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	事業勘定では、被保険者の疾病、負傷、出産、死亡などに際し、必要な保険給付を行い、施設勘定では、大栄診療所の運営を行います。
	下 水 道 事 業	都市排水施設の整備を行い、市民生活の環境整備を図ることを目的としています。
	公 設 地 方 卸 売 市 場	青果物、水産物などの生鮮食料品を安定した価格で提供し、市民生活の向上を図ります。
	介 護 保 険	被保険者の要介護度などに応じて、必要な保険給付を行います。
	農 業 集 落 排 水 事 業	農業集落におけるし尿、生活雑排水などを処理する施設の整備を行い、市民生活の環境整備を図ることを目的としています。
	後 期 高 齢 者 医 療	75歳以上の後期高齢者医療に関する保険料の徴収などを行うことを目的としています。
	簡 易 水 道 事 業	給水人口5,000人以下の地区について、安全な水の安定的な供給を目的としています。
	水 道 事 業	給水人口が5,000人を超える地区について、安全な水の安定的な供給を目的としています。

※ 特別会計とは、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する必要があるときに設ける会計です。